

「はげ物共を始末してくれた奉句
「こっち」の世話までしてくれたなあ
ありがたえ話だぜ

「糟子、どんどん中に...
私...こんな人達を守るために
戦ってきたって言うの...?」

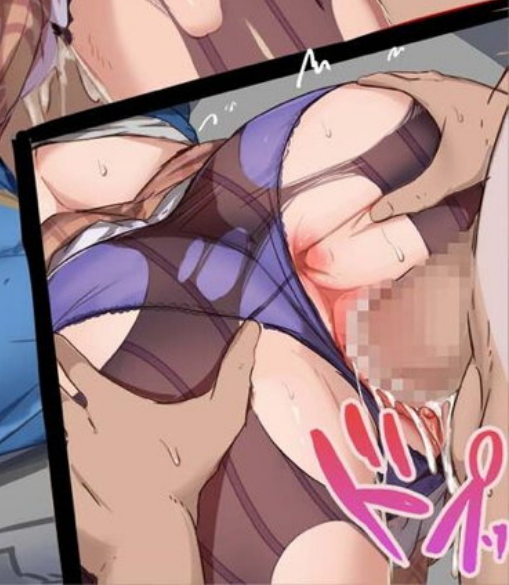
「こんなん安の體に
ぶっかられるんぞん
事かいたせ

「はっはっは」

「はっは」

「はっは」

「はっは」



「はっは」



おほおーやっと挿ったあ
キツキツだぜコイツ!

ググググ

そんな・嘘でしょ…
こんなアツサリ
処女を失った…

ひん

へん…

ヤヘエ勃起まんねえ
何回でもぶっかかれるぞ

お

お

フヒヒ・良い眺めだぜ
ケツの穴も可愛いねえ嬢ちゃん

グググ

コソコソチヨチヨにアソコ
濡らしてやがらせ
もう突かれる快楽の虜になっちまったよつた

グキッ
グキッ
グキッ

もうダメ...
気持ち良い所刺激されて
何も考えられない

ん
ん
ん

おふっ...
喘ぐ度に舌が重頭に絡みついて
これすくすくちまいそうた

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん



「ふっ」
化粧物を始末してくれた奉句
「ごっち」の世話までしてくれたあ
りがたえ話ませ

「ふっ」
「ごっち」の世話までしてくれたあ
りがたえ話ませ

「ふっ」
「ごっち」の世話までしてくれたあ
りがたえ話ませ

「ふっ」
「ごっち」の世話までしてくれたあ
りがたえ話ませ

「ふっ」
「ごっち」の世話までしてくれたあ
りがたえ話ませ













